

精神保健福祉講演会はサブタイトル「見つめてみよう いろんなところ」とし、障害のある方もない方も共に安心して暮らせる地域の実現を目指し、地域の皆様と共に考えていくことを目的とし開催しております。

今年度は、思春期・青年期のクライシスについて、松本俊彦先生をお招きしご講演頂きます。

思春期・青年期の 声にできないSOS

～となりにいる私たちができること～

講師 **松本 俊彦 氏**

オンライン
開催

令和5年2月19日(日)
13:30 ~ 15:30

松本俊彦（まつもと としひこ）氏

国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所
薬物依存研究部 部長/病院 薬物依存症センターセンター長

〈略歴〉

1993年 佐賀医科大学卒業

横浜市立大学医学部附属病院での初期臨床研修後、国立横浜病院精神科シニアレジデント、神奈川県立精神医療センター医師、横浜市立大学医学部附属病院精神科助手、医局長を経て

2004年 国立精神・神経センター精神保健研究所 司法精神医学研究部専門医療・社会復帰研究室長に就任

以後、同研究所自殺予防総合対策センター自殺実態分析室長、同副センター長などを歴任し、

2015年より同研究所薬物依存研究部 部長に就任。

さらに2017年より国立精神・神経医療研究センター病院 薬物依存症センターセンター長を併任。



参加費無料
要申込み

- QRコード または とらいむHPより申込フォームにてお申込みください。 <https://npo-mind.or.jp/trymmm/>
- パソコン、スマートフォン、タブレットからご参加頂けます。
- オンライン講演会システムZOOMウェビナーを使用します。
- 視聴している方は画面に映りません。



お問い合わせ

地域生活サポートセンターとらいむ

T E L 0467-61-3205

Email seisin.kouenkai@gmail.com



令和4年度 精神保健福祉講演会
～見つめてみよういろんなところ～

『思春期・青年期の声にできないSOS』

～となりにいる私たちができること～

講師 松本 俊彦 氏

国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所
薬物依存研究部 部長/病院 薬物依存症センターセンター長

日時 令和5年2月19日(日) 13:30～15:30

オンライン開催 定員100名

参加費無料・要申込み



- QRコード または とらいむHPより申込フォームにてお申込ください。
<https://npo-mind.or.jp/trymmm/>
- パソコン、スマートフォン、タブレットからご参加頂けます。
- オンライン講演会システムZOOMウェビナーを使用します。
- 視聴している方は画面に映りません。

- オンラインはZOOMを利用します。前日までに配信URLとパスワードを送ります。
- ネットで接続が出来る環境をご用意ください。ZOOMが動作可能なシステム要件や動作環境、接続等についてはご自身でご確認をお願い致します。
- 取得した個人情報は講演会お申込みの目的以外には一切利用致しません。

【主な著書】

- 「自傷行為の理解と援助」－故意に自分の健康を害する若者たち－ (日本評論社,2009)
- 「アディクションとしての自傷」－故意に自分の健康を害する行動の精神病理 (星和書店,2011)
- 「自傷・自殺する子どもたち」 (合同出版 2014)
- 「自分を傷つけずにはいられない」－自傷から回復するためのヒントー (講談社,2015)
- 「もしも『死にたい』と言われたら」－自殺リスクの評価と対応ー (中外医学社,2015)
- 「誰がために医師はいる」－クスリとヒトの現代論ー (みすず書房,2021)
- 「世界一やさしい依存症入門」やめられないのは誰かのせい? 14歳の世渡り術 (河出書房新社,2021)